

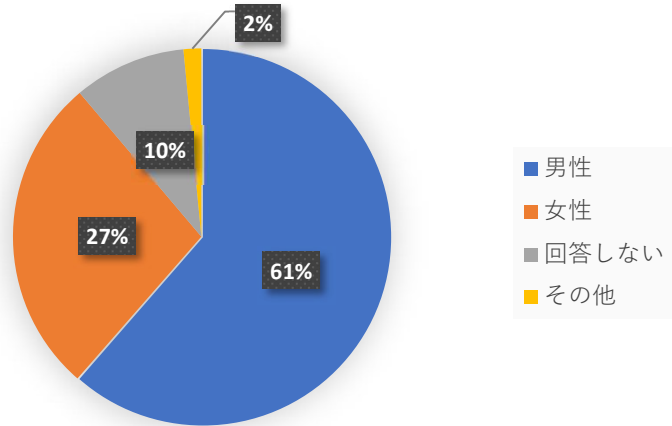
竹鳩橋架け替えに関する意見募集 集計

【実施期間】 令和8年1月21日から令和8年2月27日まで 【実施方法】 意見フォーム183件 電話14件

1 性別

男性	121	61.42 %
女性	54	27.41 %
回答しない	19	9.64 %
その他	3	1.52 %
計	197	100.0 %

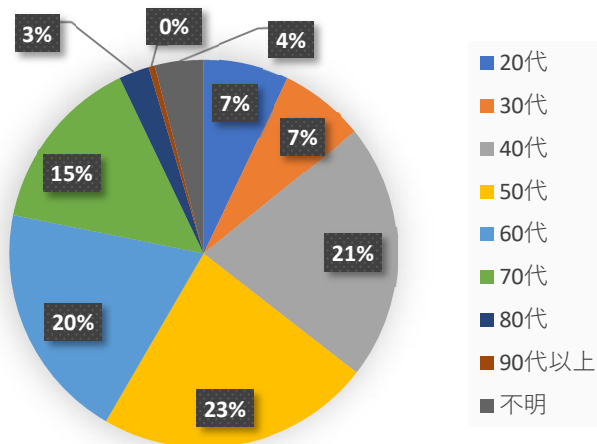
1 性別



2 年代

20代	14	7.11 %
30代	14	7.11 %
40代	42	21.32 %
50代	45	22.84 %
60代	39	19.80 %
70代	29	14.72 %
80代	5	2.54 %
90代以上	1	0.51 %
不明	8	4.06 %
計	197	100.0 %

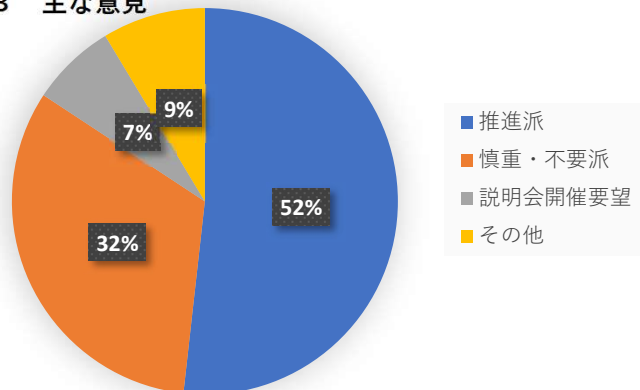
2 年代



3 主な意見

推進派	102	51.78 %
慎重・不要派	64	32.49 %
説明会開催要望	14	7.11 %
その他	17	8.63 %
計	197	100.0 %

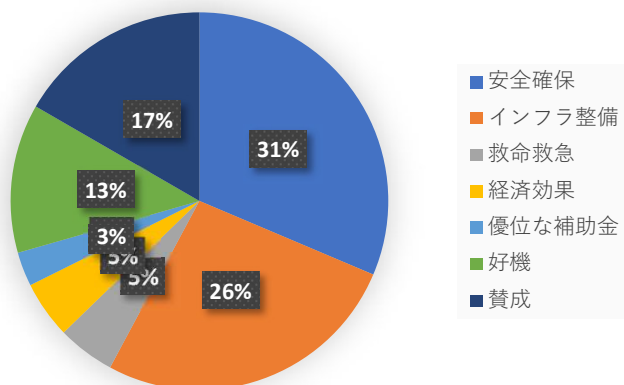
3 主な意見



3-①. 推進派の傾向

安全確保	32	31.37 %
インフラ整備	27	26.47 %
救命救急	5	4.90 %
経済効果	5	4.90 %
優位な補助金	3	2.94 %
好機	13	12.75 %
賛成	17	16.67 %
合計	102	100.0 %

3-①. 推進派の傾向



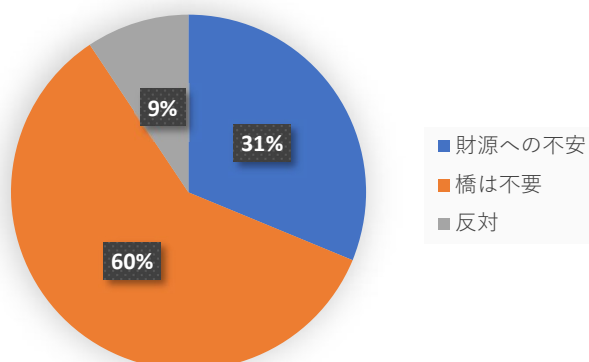
【意見の要約】

安全確保	現在の橋は狭く老朽化し危険なため、通学や緊急時の安全確保、防災の観点から早期架け替えを望む意見。
インフラ整備	緊急車両の通行や防災、高速へのアクセス向上から架け替えを望む意見。
救命救急	緊急車両の迅速な到着による救命率の向上や、地域と子どもの安全確保のため、橋の架け替えを求める意見。
経済効果	地域活性化や利便性向上など、将来的な町の発展と大きな経済効果を期待して架け替えを望む意見。
優位な補助金	防衛省などの有利な国の補助金が活用できる今こそ最大の好機であり、早期の橋の架け替えを望む意見。
好機	有利な補助金が使える今の好機を逃さず、物価高騰や老朽化の課題を将来世代へ先送りせず早期実現を望む意見。
賛成	長年の悲願である橋の早期架け替えを望む意見。

3-②. 慎重・反対派の傾向

財源への不安	20	31.25 %
橋は不要	38	59.38 %
反対	6	9.38 %
合計	64	100.0 %

3-②. 慎重・反対派の傾向



【意見の要約】

財源への不安	財政難や将来の負担増を懸念し、架け替えよりも教育、福祉、防災など生活に直結する施策への予算配分を求める意見。
橋は不要	迂回可能で費用対効果が低いとして架け替えに反対する意見。
反対	維持管理費や物価高騰など、将来的なコストへの不安、車両通行止め等の代替案など、多様な視点からの反対意見。

3-③. 説明会開催要望の意見の要約

竹鳩橋架け替えの巨額な費用や将来の財政負担を懸念、また、防災や道路補修など他事業を優先すべきが寄せられており、独断的な進めるのではなく、全町民対象の住民説明会を求める意見。

3-④. その他の意見の要約

- ・高鍋町単独での負担に対する疑問や、県の補助がないとの意見。
- ・新しい橋に架け替えてほしいという気持ちはあるが、将来の財政負担にたいする不安があるとの意見。
- ・賛否の判断はしかねるが、十分な議論を尽くしてほしいとの意見。
- ・費用便益比の根拠データ、通行量、経済効果などの具体的な数字の公表を求める意見。
- ・国・県への積極的な働きかけを求める意見。